

特別賞

都市計画道路 駅前通整備事業 (紋別市)

■表彰対象者：北海道紋別市建設部

事業のあらまし

旧JR名寄線の廃止に伴う鉄道跡地利用計画と連携しながら、線路で分断されていた中心市街地を結ぶ街路と、交通広場を一体的に整備し、新たな中心市街地の都市基盤を整備したものである。

事業の効果

住宅地と商業地との交通を容易にするともに、交通広場に併設したバスターミナルの整備により鉄道に代わる交通の拠点が確立され、空洞化の進んだ中心市街地の活性化が図られた。

- 延長：230m
- 幅員：22m
- 交通広場：1,800㎡
- 全体事業費：743百万円
- うち街路事業費：743百万円
- 事業期間：平成4年度～8年度



紋別の玄関口としてふさわしい魅力あふれる広場として再生した旧駅前広場



住宅地と商業地を結ぶゆったりとした歩道空間

都市計画道路 大町横塚線立体交差事業 (郡山市)

■表彰対象者：福島県郡山市都市開発部

事業のあらまし

大町横塚線は、東部地域と駅前の中心市街地を結ぶ重要路線として昭和54年に計画。両地域のアクセスをスムーズにすることや朝夕に集中する駅周辺の交通渋滞緩和を目的に東北新幹線及びJR在来線を立体で横断する幹線道路である。

事業の効果

大町横塚線のJRと交差する地下道の歩道部（244m）は、明るく快適で市民のコミュニティースペースとして利用出来るように設計されており、渋滞の解消以外にも市民から好評である。

- 延長：688m（うち地下道部L=244m）
- 幅員：25m（うち地下歩道部W=5.5m）
- 全体事業費：12,333百万円
- うち街路事業費：6,447百万円
- 事業期間：昭和54年度～平成8年度
- 主要設備：地下車道／冠水警報装置・ロードヒーティングラジオ放送受信設備（AM・FM）地下歩道／市民ギャラリー等造形施設 非常警報装置（防犯カメラ連動）6箇所



オリジナルデザインの街路灯を配置した「美術館通り」



「ゆうゆう地下道」内市民ギャラリー



市民の憩いとふれあいの場



水のモニュメント

都市計画道路 古川玉津橋線整備事業 (幸町地区) (西条市)

■表彰対象者：愛媛県西条市建設部

事業のあらまし

当市の中心市街地を東西に貫通する幹線道路であることから、特に景観に配慮して電線類を地中化し、両側4.5mの歩道は石張とし、モニュメントを設置するなど、市民の憩いとふれあいの場となるよう整備を行った。

事業の効果

都市景観の形成とともに、市民の散歩コースや、都民総参加によって行われる夏まつりにはメイン会場となるなど、憩いとふれあいの場として市民に利用されている。

- 延長：258m
- 幅員：18m
- 全体事業費：2,379百万円
- うち街路事業費：2,379百万円
- 事業期間：昭和62年度～平成8年度

高千穂通線シンボルロード整備事業 (宮崎市)

■表彰対象者：宮崎県土木部

事業のあらまし

高千穂通は、陸の玄関口であるJR宮崎駅と宮崎市のメインストリートである橋通を結ぶ主要地方道であり、JR宮崎駅の鉄道高架や駅前広場と一体となった「宮崎の顔づくり」として整備をしたものである。

事業の効果

右レーン、バスベイ、タクシーベイの設置により交通渋滞が解消された。また、歩道幅員を広げ、噴水、照明、自然石舗装等の整備を行ったことで、快適な歩道空間が確保された。

- 延長：700m
- 幅員：40m
- 全体事業費：1,920百万円
- うち街路事業費：1,920百万円
- 事業期間：平成3年度～8年度
- 整備概要：右折レーンの確保 バスベイ、タクシーベイの設置 歩道幅員を7.7mから11mに拡幅 歩道部を御影石舗装



ベンチや水飲み場が設置された快適な歩道空間



橋通との交差点から高千穂通を望む



右折レーン、バスベイを設置



全景



噴水が設置されたゆとりと潤いのある歩道空間